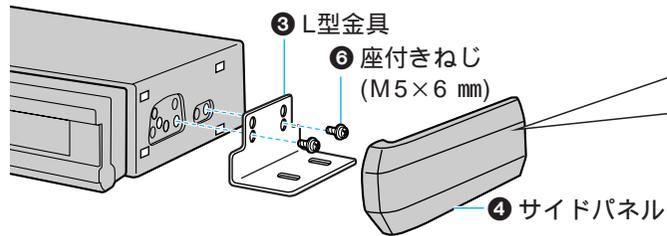


ナビゲーション本体をトランクや床に取り付ける場合は

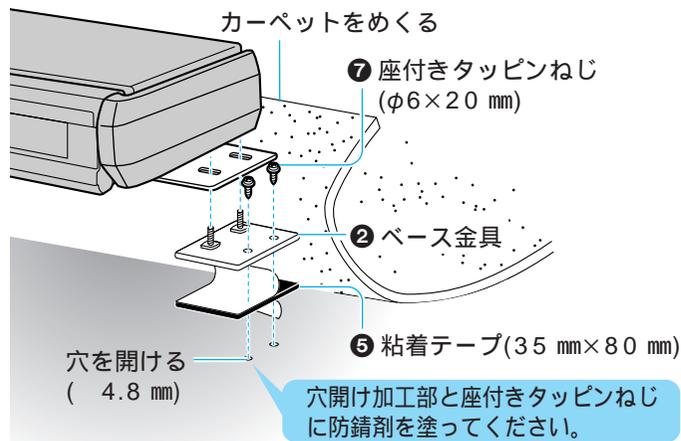
トランクや床に取り付ける場合、付属のコードではインダッシュモニターとナビゲーション本体を接続できません。別売のHDS950M用6 mコード(CA-LHD60D)を使用してください。詳しくは、お買い上げの販売店に相談してください。

1 L型金具を取り付ける。

反対側も同様に取り付けてください。



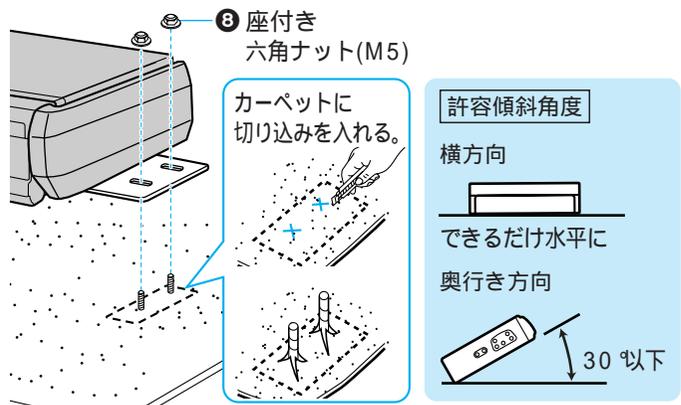
2 ベース金具を床に取り付ける。



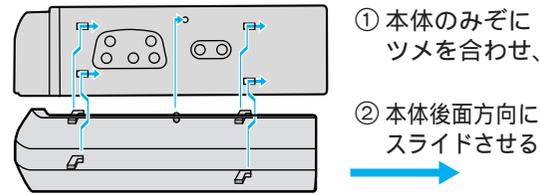
3 カーナビ本体をベース金具に取り付ける。

ナビゲーション本体の傾きを許容傾斜角度(下記参照)になるように調整し、固定する。

取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

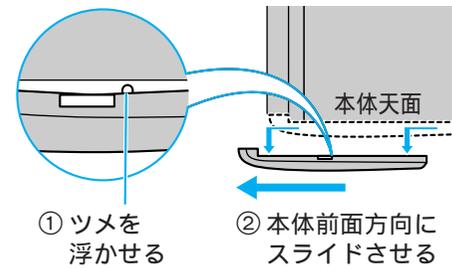


サイドパネルの取り付けかた



コンソールボックス以外の場所に取り付けるときは、ゴミ、ほこりなどが入らないように、必ずサイドパネルを取り付けてください。

サイドパネルの取りはずしかた



お願い

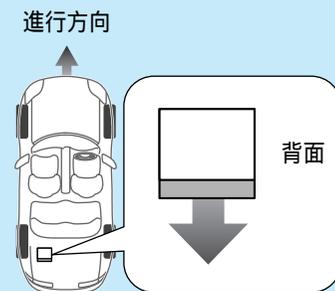
以下のところには、取り付けしないでください。故障の原因になります。

- ・水のかかるところ
- ・足で踏まれるところ
- ・ほこりの多いところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く

連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。

トランク、車室内の床やコンソールボックス内など、しっかりした場所に付属の金具を使用して、しっかりと車両に固定してください。

なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し背面に向け、取り付けてください。(下図参照)



GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

車外に取り付ける(推奨)

ルーフの平らな面に取り付けてください。



ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

お願い

GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

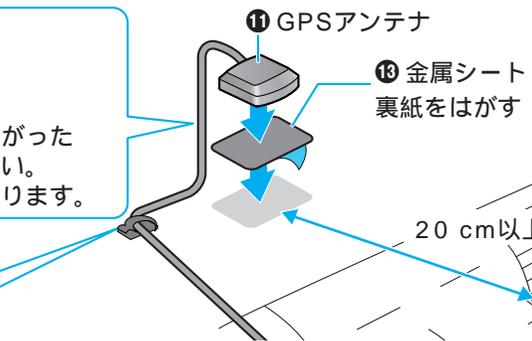
ダッシュボードやリアトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



コードをドライバーなど先のとがったもので押しつけないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

コードクランパー(15)を要所を固定する。

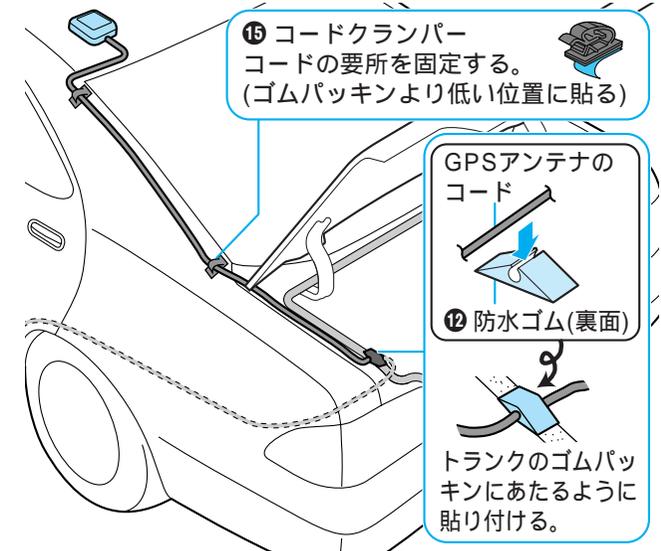


お知らせ

車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

車体の形状や電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(ナビ編)に相談してください。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。



お願い

金属シートは、
・必ず、付属の金属シートを使用してください。
・折り曲げたり、切って小さくしないでください。

あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。

GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。